

- 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

県では2月15日をもって「医療ひっ迫警戒宣言」を終了しましたが、県独自の警戒レベルは「感染警戒期 特別警戒期間」を継続し、引き続き年代・症状等に応じた受診行動をお願いしています。重症化リスクが低く症状が軽い方は自己検査をして、陽性の場合は「愛媛県陽性者登録センター」をご利用ください。また、感染予防のため、定期的な換気やこまめな手洗い、手指消毒といった基本的な感染対策を徹底しましょう。

『愛媛県庁ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』➡



発生動向の概況

インフルエンザの定点当たり報告数は、第6週6.0人、第7週6.3人と横ばいで推移しています。依然として西条保健所、松山市保健所で注意報の基準値(定点当たり10人以上)を超えているほか、中予保健所では増加しています。迅速検査の結果では、ウイルス型別が判明した症例のうち97.6%がA型でした。感染予防のため、マスク着用などの咳エチケットやこまめな手洗いを励行しましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第6週10.5人から第7週17.5人と急増し、過去10年の同時期(平均8.7人)では最多となっています。地域別にみると県内全域で増加しており、西条保健所、宇和島保健所で多発しているほか、松山市保健所、八幡浜保健所でも多い状況です。特に宇和島保健所では第6週6.3人から第7週20.5人と3.3倍に急増しています。年齢別にみると特に1~4歳の幼児で増加しており、幼稚園・保育園などの集団生活を通じた感染拡大が懸念されます。病原体はノロウイルス、サポウイルスが検出されています。冬から春にかけてウイルス性の感染性胃腸炎が増加する傾向にあるため、調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんとう流水で十分に手を洗いましょう。患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン(エプロン)、手袋、マスクを着用し、嘔吐物等が付着した環境(床、ドアノブ、リネン類など)は次亜塩素酸ナトリウム(塩素系の漂白剤)で消毒しましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

二類感染症：結核 5例

五類感染症：ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く) 1例(サイトメガロウイルス：10歳代女性)
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1例(70歳代男性)
梅毒 1例(30歳代女性)

新型コロナウイルス感染症 1,186例

*その他、梅毒の届出が第5週に1例、新型コロナウイルス感染症の届出が第1週から第5週に67例ありました。

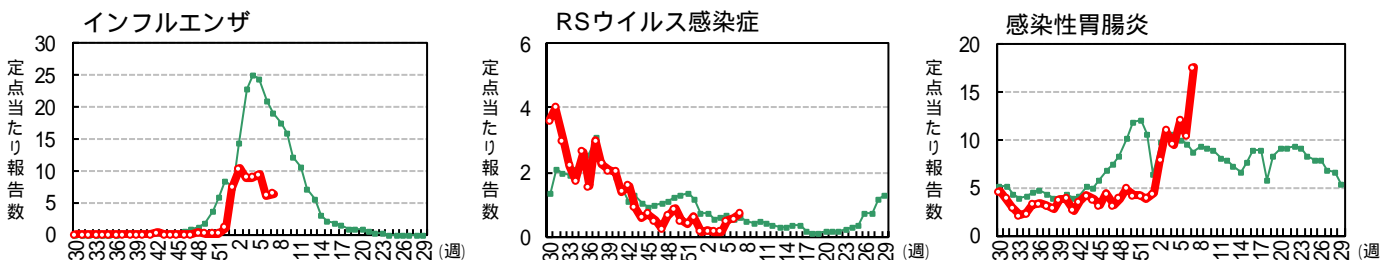
定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	➡ 6.3	横ばい。中予保健所で増加。西条、松山市保健所で注意報レベル。
RSウイルス感染症	➡ 0.7	横ばい。西条、今治保健所で多い。
感染性胃腸炎	➡ 17.5	急増。県内全域で増加。西条、宇和島保健所で多発。

解析評価委員のコメントから

- インフルエンザ：[東予] 流行っていますが、ピークは過ぎたようです。A型です。
[中予] やや増加しています。 [南予] 発生が続いていますが増加傾向はないようです。
- RSウイルス感染症：[東予] 一部の保育園でみられます。 [中予] ほとんどみられません。
[南予] 報告はありません。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：[東予] 横ばいです。 [中予] 横ばいです。 [南予] 報告はありません。
- 感染性胃腸炎：[東予] 流行っています。 [中予] 急増しています。
[南予] 多数発生しており明らかに増加傾向です。

過去30週の動向 (〇— : 過去30週の動向、— : 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

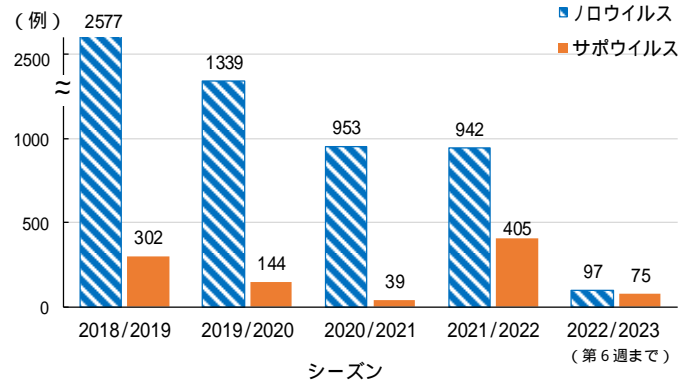
病原体検出情報

令和5年2月21日現在

○ 第3週から第6週に西条、今治及び松山市で採取されたインフルエンザ患者検体から、インフルエンザウイルスAH3型が10例検出されました。なお、第7週に四国中央で採取された集団発生事例の患者検体からもインフルエンザウイルスAH3型が3例検出されています。

○ 第5週に今治で採取された感染性胃腸炎患者検体からノロウイルス(G)とサポウイルスがそれぞれ1例検出されました。サポウイルスは、ノロウイルスと同様、胃腸炎患者から冬季に多く検出されます。主な症状は嘔気、嘔吐、下痢で、腹痛や頭痛、発熱などを伴うこともあります。症状だけではノロウイルスと区別することは困難です。2021/2022シーズン以降、それまでのシーズンと比較して、全国的にサポウイルスの検出数が増加しており、今シーズンは第6週までに75例検出されています。(https://kansen-levelmap.mhlw.go.jp/Byogentai/Pdf/data11j.pdf) 2022年以降、岩手県や千葉県、栃木県などの保育園等において集団発生も報告されており注意が必要です。食事の前やトイレの後の手洗い、及び汚物の処理を適切に行い、感染を広げないようにしましょう。

全国におけるノロウイルスとサポウイルスの検出状況



過去5週 検出病原体

(2023年1月16日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
3	1/16~1/22	西条	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	2
4	1/23~1/29	西条	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		今治	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
5	1/30~2/5	西条	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
			インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		今治	ノロ	糞便	1	
			サポ	糞便	1	
松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1		
6	2/6~2/12	松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

検体採取月		2022				2023		合計
検出病原体		9	10	11	12	1	2	
ウイルス	コクサッキーA2				1			1
	コクサッキーA6		3	4				7
	インフルAH3				2	13	2	17
	ノロ					1		1
	サポ						1	1
	アデノ37	1						1
ウイルス計		1	3	4	3	14	3	28
細菌	A群溶レン菌				1			1
細菌計					1			1

臨床診断別検出結果(2022年12月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	合計
コクサッキーA2				1	1
インフルAH3	17				17
ノロ			1		1
サポ			1		1
ウイルス計	17		2	1	20
A群溶レン菌		1			1
細菌計		1			1

注) 表中の検出数は2月21日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

全国 定点把握感染症 2023年 第5、6週 (2023.1.30 ~ 2.12)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
5週	愛媛県	9.4	.5	.0	.3	11.9	.0	.0		.4		.1		.5					
	近畿県	香川県	13.5	.1	.1	.1	15.3				.1		.0						
		徳島県	4.6	.6	.1	.1	7.2		.4		.2		.1						
		高知県	11.8	.2	.0	.5	8.4	.0	.2	.1	.3				.7				.1
		全国	12.7	.3	.1	.4	7.9	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0
	北海道	11.5	.7	.3	.5	2.6	.1	.0		.1	.0	.0		.2				.0	
	東北	6.5	.8	.1	.5	9.2	.1	.0	.0	.3	.0	.0		.2	.0	.0		.1	
	関東	9.6	.1	.1	.3	8.5	.1	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.2	.0		.0	.0	
	甲信越北陸	11.9	.5	.2	.7	9.2	.1	.1		.2	.0	.0		.3			.0		
	東海	7.1	.1	.1	.3	6.7	.1	.0	.0	.2		.0		.1			.0		
近畿	22.8	.2	.2	.4	7.3	.1	.1	.0	.2	.0	.0		.2	.0	.0	.1			
中国四国	8.1	.3	.1	.3	9.5	.1	.1	.0	.3	.0	.0		.3		.0		.0		
九州沖縄	20.0	.6	.2	.9	7.4	.1	.3	.0	.3	.3	.0		.0	.0		.0			

(2.8集計)

6週	愛媛県	6.0	.6	.1	.6	10.5	.0			.5	.0	.0		.6				
	近畿県	香川県	17.1	.5	.1	.0	11.3				.2		.0				.2	
		徳島県	5.5	.4	.2	.0	8.0	.1	.1		.2		.1					
		高知県	10.7	.4		.3	8.1	.0	.2		.2							.1
		全国	12.9	.3	.1	.4	7.3	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.0
	北海道	11.9	1.1	.1	.8	2.8	.1	.0		.1	.0	.0		.1	.0			
	東北	8.7	.5	.1	.6	8.6	.0	.0	.0	.3	.0	.0		.2	.0			.1
	関東	9.2	.1	.1	.3	7.0	.1	.0	.0	.2	.0	.0		.2		.0	.0	
	甲信越北陸	18.0	.6	.2	.5	8.9	.1	.1	.0	.2	.0	.0		.2	.0	.0	.0	.0
	東海	6.6	.2	.1	.3	6.2	.0	.0	.0	.2	.0	.0		.1		.1		
近畿	22.0	.2	.1	.3	7.0	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.1		.0	.0		
中国四国	8.2	.3	.1	.4	9.1	.0	.1		.3	.0	.0	.0	.1		.0	.0	.0	
九州沖縄	19.4	.5	.3	.7	7.6	.1	.3	.0	.3	.2	.0		.1	.3		.0	.0	

(2.15集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 2023年 第5、6週 (2023.1.30 ~ 2.12)

類 型	二類	三類感染症					四類感染症																	五類感染症																													
		(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(8)回帰熱	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(13)サル痘	(14)ジカウイルス感染症	(15)重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	(20)チクングニア熱	(21)つつが虫病	(22)デング熱	(26)日本紅斑熱	(27)日本脳炎	(31)ブルセラ症	(35)ポツリヌス症	(36)マラリア	(38)ライム病	(41)類鼻疽	(42)レジオネラ症	(43)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎(E型及びA型肝炎を除く)	(3)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	(4)急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	(5)急性脳炎	(6)クリプトスポリジウム症	(7)クロイツフェルト・ヤコブ病	(8)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(9)後天性免疫不全症候群	(10)ジアルジア症	(11)侵襲性インフルエンザ菌感染症	(12)侵襲性髄膜炎菌感染症	(13)侵襲性肺炎球菌感染症	(14)水痘(入院例)	(15)先天性風しん症候群	(16)梅毒	(17)播種性クリプトコックス症	(18)破傷風	(19)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(20)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(21)百日咳	(22)風しん	(23)麻疹	(24)薬剤耐性アシネトバクター感染症
第5・6週報告数	全 国	396		23	5	1	15	3	1				3	2	4	2				1							35	16	7	49	1	11			1	20	22	1	5	45	6	365	4	3	3	21		1	2				
	四 国	愛 媛 県	3																											1											1												
		香 川 県	3																																							1											
		徳 島 県	5		1																																						2										
		高 知 県	3										1																														1										
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	12		3			1		1																			2	6																							
		東 北 区	13					1																						2	2																						
		関 東 区	153		7	3	1	11	3				3			2												15	8	2	14																						
		甲 信 越 北 陸 区	22		1																								4	1																							
		東 海 区	56		1			1									2											4	3	2	5																						
近 畿 区		70		6	2																						4	2	2	12																							
中 国 四 国 区		29		2									1														4	1	1	4																							
九 州 沖 縄 区		41		3			1						1		2												4			5																							
週 推 移	全 国	6週	217		10	3	9	1	1			1	1	4													22	6	5	22																							
	5週	179		13	2	1	6	2				2				2											13	10	2	27	1	5																					
	4週	194		32			13	2		1		6															24	12	3	24	1	7																					
	3週	150		16	2		12	1	1					10	1	1											23	4	1	19																							
2023年累積数	全 国	1238		1	104	9	1	59	7	2	1	1	11	3	39	4	5										152	1	45	17	184	5	51																				
	四 国	愛 媛 県	11																									1	1	1	1	1																					
		香 川 県	8		1																								1	1	2																						
		徳 島 県	7		2																																																
		高 知 県	5											2																																							
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	38		6			5		2		1																3	3	11																							
		東 北 区	45		5			1	1																			7	3	14																							
		関 東 区	484		1	41	6	1	50	5			11			13	2											54	13	5	57	4	19																				
		甲 信 越 北 陸 区	67		5				1			1																17	1	9																							
		東 海 区	163		6			1								2	1	4										13	6	3	22																						
近 畿 区		204		23	3		1									1	1										25	8	4	27																							
中 国 四 国 区	102		11									2		1												18	1	7	2	21																							
九 州 沖 縄 区	135		7			1						1		22		1										15	5	2	23	1	11																						

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2.15集計)